

平成30年度(第47回)
中部グランドシニアゴルフ選手権競技 競技規定

中部ゴルフ連盟

予選

第1会場	緑ヶ丘カンツリークラブ
競技日程	6月8日(金)
住所	〒463-8505 名古屋市守山区吉根字長廻間3241番地 TEL 052-795-1111
第2会場	愛知カンツリー倶楽部 東山コース
競技日程	6月22日(金)
住所	〒465-0067 名古屋市名東区猪高町高針字山ノ中20-1 TEL 052-701-1161
第3会場	岐阜関カントリー倶楽部(東コース)
競技日程	6月29日(金)
住所	〒501-3944 岐阜県関市大字山田字芳洞1691-1 TEL 0575-22-2424
競技規則	日本ゴルフ協会ゴルフ規則および本競技ローカルルールを適用する。
競技委員会の裁定	競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
競技方法	(1) 18ホール・ストロークプレー (2) 本戦出場者数は140名を基準とし各会場の参加者数の比率により後日決定する。 ※ 本競技の参加者全員が正規ラウンドを終了できなかった場合、委員会は競技成立について別途定めるものとする。 注) 本戦進出者が競技委員長によって発表された後、スコアが規則6-6d例外に基づいて修正される者や、競技失格、棄権となる者が出了ことによりカットラインに変更があった場合でも本戦に進出するプレーヤーは追加しない。
タイの決定	18ホールを終わり予選通過者にタイが生じた場合は、マッチング・スコアカードにより決定する。マッチング・スコアカードで順位が決定しない場合は、18番ホールからのカウントバックにより決定する。それでも決定しない場合は、「委員会によるくじ引き」によって決定する。欠場者が出ても次位の者は繰り上げない。 注) マッチング・スコアカードの方法は、10番~18番の合計スコア、13番~18番の合計スコア、16番~18番の合計スコアの順で決定する。『ゴルフ規則付I(B)10b(c)』(ゴルフ規則185ページ参照)
使用クラブの規格	(1) 適合ドライバーヘッドリスト(規則付I(B)1a)を適用する。(ゴルフ規則176ページ参照) (2) 溝とパンチマークの規格 裁定4-1/1『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』を適用する。 (2016-2017ゴルフ規則裁判集79ページ4-1/1参照)
使用球の規格	公認球リスト(規則付I(B)1b)を適用する。(ゴルフ規則177ペー

	ジ参照)
キ ャ デ イ 一	正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰や処置は『ゴルフ規則付 I (B) 2』を適用する。(ゴルフ規則 179 ページ参照) ※なお、プレー形式は共有のキャディーとなります。
競 技 終 了 時 点	本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
参 加 資 格	下記の(1)～(2)に該当する昭和23年(1948年)12月31日以前に誕生した男子アマチュアとし、(1)はJGA/USGAハンディキャップインデックスが25.4までの者。(2)はJGA/USGAハンディキャップインデックスを所持している者。 (1)加盟俱楽部会員 (2)本年度 中部日本グランドシニアアマチュアゴルファーズ 2位～20位 (中部在住者)
参 加 申 込 期 間	※ 1 本競技の上位者は日本グランドシニアゴルフ選手権競技の出場資格が付与されるため、本年度他地区連盟主催の日本グランドシニアゴルフ選手権競技の選手選考になる競技に参加申込をした者は参加を認めない。 ※ 2 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。なお、競技委員会は、プレーヤーが次のいずれか一にでも該当する場合(ただし、これらに限られない)、当該プレーヤーを出場に相応しくないプレーヤーと判断するものとする。 ①暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準ずる者に該当することが判明したとき。 ②自ら又は第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関して、脅迫的な言動し、又は暴力を用いる行為、風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為その他これらに準ずる行為を行ったことのある者であることが判明したとき。 ※ 3 JGA/USGAハンディキャップインデックスは、申込時点での数値とする。 ※ 4 予選免除者が予選に出場した場合は、予選免除の権利を放棄したものとみなす。 ※ 5 中部シニアゴルフ選手権競技・中部ミッドシニアゴルフ選手権競技と重複参加可。 4月6日(金)午前10時～5月8日(火)午後5時 ※ 予選免除者は予選免除者用の申込ページから4月6日(金)午前10時から5月8日(火)午後5時までに申し込むこと。 申込者は所属俱楽部または中部日本パブリックゴルフ協会(パ協)に参加料を添えて申し込むこと。各俱楽部、パ協は申込者を取りまとめ、4月6日(金)午前10時以降、CGAホームページ関係者専用入口から申し込むこと。競技参加料は申込締切日までに必ず入金すること。申込締切日までに、入金の確認が出来なければ、参加申し込みを取り消す。 (※グリッドナンバー(Glid No)は参加申込時に必ず入力すること。) ◎ 1 各会場とも同日開催の中部ミッドシニア予選と合わせて150名を限度とし、参加申し込み受付順とする。

- 150名に達した時点で、参加申込を締め切り、以後キャンセル待ちとなり、その順番は申し込み順とする。ただし、キャンセル待ちの場合でも申込締切日までに参加料の入金が確認できない場合は、締切日翌日以降に参加申し込みを取り消す。**
- ◎2 定員を超過した場合は、申込時に希望会場にエントリー出来なかった場合の措置(選択必須)を元に、申込受付順に振り分ける。
《希望会場にエントリーできなかつた場合》
 (1)他の会場に出場する。(注)選択のない場合は(2)とする。
 (2)出場を辞退する。
- ◎3 会場変更にともなう申し込み順の変更は、申込締切り前に参加希望者の意思で会場変更を行つた場合、また定員を超過したことによる会場変更をした場合の申込順番は変更した時点とする。
- ◎4 **申込締切日後の会場の変更は認めない。**

競技参加料

- グランドシニアのみ 14,040円(参加料および消費税)
 ○グランドシニア・ミッドシニア 同日両方
 21,600円(参加料および消費税)

※ グランドシニア・ミッドシニアを別会場で申込可。その際は、参加料が14,040円ずつ2競技分(28,080円)支払い。

振込先 「三菱UFJ銀行 名古屋駅前支店

普通預金 1791707 中部ゴルフ連盟」

注: 締切日以後の参加取り消しの場合、参加料は返金しない。

連盟料金(会場俱楽部会員並扱い)とする。

全員に記念品

第1会場	緑ヶ丘カンツリークラブ 6月1日(金)・6日(水)・7日(木)
第2会場	愛知カンツリー俱楽部 6月19日(火)・20日(水)・21日(木)
第3会場	岐阜関カントリー俱楽部(東コース) 6月26日(火)・27日(水)・28日(木)

1人2日間まで連盟料金(会場俱楽部会員並扱い)とする。前もって会場に申し込み予約すること。なお、キャンセルする際は、会場の規定によりキャンセル料が掛かる場合がある。予約時に会場に確認すること。また、練習ラウンドは1個の球でプレーすること。

- 1: バッグは口径9.5インチ、重量13キロを超えないこと。
- 2: グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

本選手権競技参加申し込みにより、当連盟が取得する個人情報及び肖像権は、次の目的のみに利用することに予め同意承諾することを要する。

- (1) 本選手権の参加資格審査。
- (2) 本選手権の開催および運営に関する業務。
 これには、選手権の開催に際し、選手権関係者(報道関係者を含む)に対する参加者の氏名、生年月日、所属(所属俱楽部、所属団体、学生の場合学校および学年)、ならびに選手権の競技結果の公表。
- (3) 本選手権における競技結果の記録の保存、並びに選手権終了後において必要に応じ、そのうち(2)の記載の適宜による公表。
- (4) 本選手権競技(競技会場における競技に伴う前後の行事等を含む)に関して、広報(H P・会報C G A)のための公表。

服装規定

(1) ハウスへの来場・退場時

- 必ず上着を着用すること。(スーツ・ブレザーなど) [7・8月は上着の着用は必須としませんが、必ず持参すること。]
- 服装はジャンパー・ブルゾン・ジーンズ・カーゴタイプ・スウェット・ジャージ・スリッパ・サンダル履き・つっかけは禁止。

(2) プレー時

- 安全上・健康上・必ず着帽(ひさし付)をすること。(クラブハウス内では脱帽)
- 襟付きスポーツシャツまたはタートルネックシャツを着用のこと。(Tシャツ等に類似した襟の無いもの・小さいものは不可)。男性の裾出しが禁止。
- 短パン時のハイソックス着用は会場クラブの規定に従うこと。
- タオルを首に巻く・肩に掛ける・腰にさげるはしない。タオルはカートに入れるか・バッグに掛けること。

その他、会場クラブの規定に従うこと。

服装規定に違反があった場合、初回は注意し、着替えてもらうことが望ましい。改まらない場合、競技委員会は競技中を含めいつでも競技者の参加資格を取り消すことができる。

以上